

1月6日-8日の3日間、米国テキサス州の州都オースティンで開催された米国気象学会において、修士2回生（理学研究科）の遠藤寛也君が、'Student Poster Competition: Second Place' を受賞しました。発表のテーマは、“The aerosol-induced impacts on South Asian monsoon estimated from Fengyun-2 observations of the cloud effective particle radius”で、静止気象衛星の観測データから雲粒有効半径を算出し放射強制を介したアジア・モンスーンへの影響を推定する内容です。帰国後に米国気象学会から受賞の通知があり、後日賞状（写真）と賞金の\$100小切手が送られてきました。



（気象水象災害研究部門 石川裕彦）